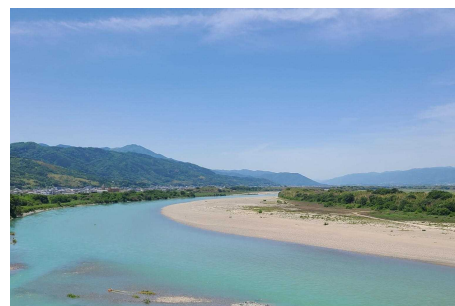


企業版
ふるさと
納税



吉野川市は、徳島県北部の
ほぼ中央、吉野川の中流域
南岸に位置し、市の南部は
四国山地の北部にあたる山
地で、高越山をはじめ急峻
な山々が連なっています。

吉野川市の地方創生の取り組みに
ご支援をよろしくお願いいたします。



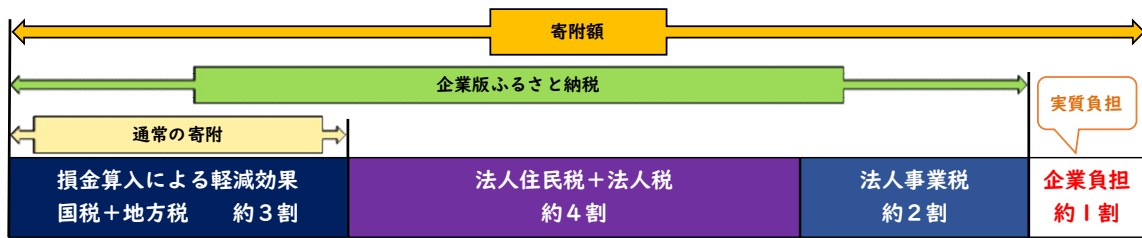
地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）とは？

国が認定した地方公共団体が行う地方創生プロジェクトに対し、企業が寄附を行った場合に、税額控除の優遇措置が受けられる制度です。
通常の寄附における損金算入による減税効果（寄附額の3割）とあわせて、税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で9割が軽減され、実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮されます。



寄附を活用するメリット

- 寄附額の最大約9割の軽減効果を活用しながら地方創生を応援できます
- 地域貢献、社会貢献、企業のPRやイメージアップにつながります

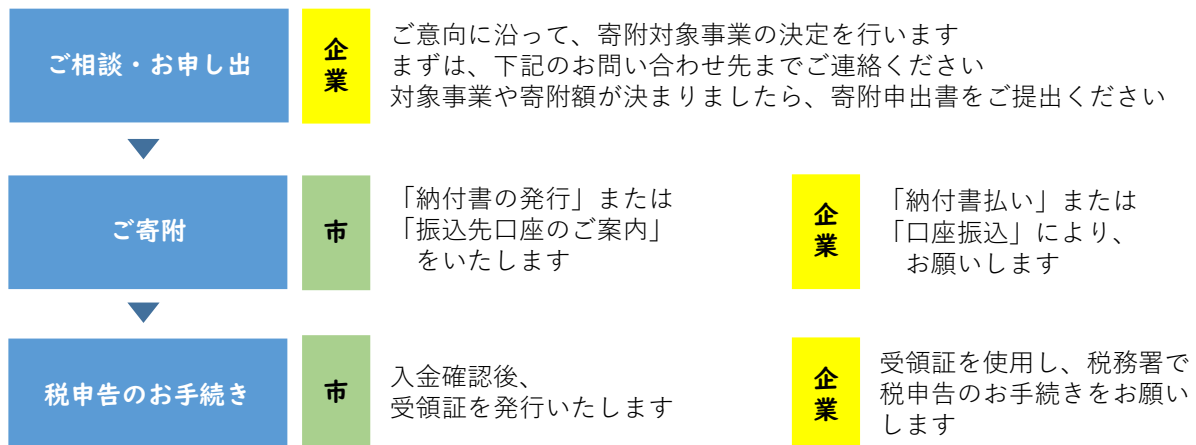


【例】 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

留意事項

- ・本制度を活用して吉野川市へ寄附ができるのは吉野川市外に本社がある企業です
- ・本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します
- ・1回あたり10万円以上の寄附が対象です
- ・一般のふるさと納税とは異なり、寄附に対する返礼品はありません
- ・寄附の見返りに経済的な利益を受けることは禁止されています

寄附手続きの流れ



お問い合わせ先

吉野川市 総務部 市長公室

〒776-8611 徳島県吉野川市鴨島町鴨島115番地1

TEL: 0883-22-2203

E-Mail: m-koushitsu@yoshinogawa.i-tokushima.jp



吉野川市の主な地方創生プロジェクト

【主な対象事業例】

※ 下記は一例です。「第3期吉野川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけられる事業が寄附対象です。

基本目標 1

しごとをつくり、安心して働けるようにする

創業・企業支援および企業誘致等の取組、地域の商工業の活性化に資する取組および農林業の後継者育成など、地域雇用の場を確保し、安心して働ける環境づくりを推進する。

お店開き応援事業（商業地域活性化支援事業・移住創業支援事業）

新たなにぎわいの創出や市内に点在する空き店舗の解消等を目的として、空き店舗を活用して新たにお店を開こうとする方を支援する。



コワーキング・シェアオフィス「K i e - D a」の運営

新しいことに挑戦する企業や、起業を目指す方の支援、人々の交流を促進するため、コワーキング・シェアオフィス「K i e - D a」を活用し、新たなビジネスや雇用の創出による地域経済の活性化を図る。



有害鳥獣捕獲対策事業

農作物の収量安定による農業経営に寄与するため、農作物への獣害を及ぼす有害鳥獣の捕獲・駆除を行う。



基本目標 2

ひとの定住・環流・移住の新しい流れをつくる

若い世代の市外からの転入を促進し、市外への転出を抑制するなど、移住・定住促進を図り、地域の活性化や各分野の担い手確保に努める。

さらに、本市の魅力を発信し、本市を訪れる交流人口の増加や、本市とのつながりのある関係人口の増加に向けた取組を推進する。

住宅取得支援事業（ず〜っと吉野川市!! 定住支援事業）

若者世代の移住・定住促進、経済的負担の軽減を図るため、40歳未満の若者世代の住宅取得を支援する。



M+.高越ヒルクライム事業・サイクルツーリズムの推進

高越山を自転車で駆け上がるヒルクライムレースを開催する。また、市内の豊かな自然や文化、体験等を盛り込んだサイクルルートを活用し、サイクリストや観光客の誘客を図る。



F C徳島ホームタウン推進事業

本市をホームタウンとするサッカーチーム「F C徳島」と包括連携協定に基づき、サッカーを通じた地域スポーツの振興、地域の活性化等に取り組むとともに、JFL参入、Jリーグ昇格に向けてチームを支援する。





基本目標 3

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

働きながら子どもを産み育てやすい環境づくりを推進し、若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなえられるよう、切れ目のない支援体制の構築を目指す。
また、小中学校においては、未来を担う子どもたちが時代に適応し活躍できるよう基礎学力向上の取組のほか、ICTを活用した教育の推進や英語学習の強化を推進する。

保育料無償化事業
(保育所・こども園)

0～2歳児の保育料を無償化し、経済的支援を図る。(3～5歳児は国の制度により無償化)



給食費無償化事業
(保育所・こども園・小中学校)

3～5歳児の給食費(主食費・副食費含む)を無償化し、経済的支援を図る。(0～2歳児は保育料に含まれる)
また、小中学校についても無償化に向けて取り組む。



ICT環境整備事業

ICT環境の充実およびプログラミング教育等のICTを活用した教育を推進する。



基本目標 4

魅力的な地域をつくる

人口減少、少子高齢化が進む中、持続可能なまちづくりのため、まちを支える人づくりや地域力の維持・強化、スポーツ・健康まちづくりの推進、既存施設のストックマネジメントの推進、安心して安全な暮らしやすいまちづくり、デジタル技術を活かした市民サービスの向上など、魅力的な地域づくりを推進する。

スポーツ推進事業

市民の健康促進や交流を目的としたスポーツイベント等の開催、学校や公共施設でのスポーツ環境の整備、競技力向上を目指した支援等を推進する。



吉野川市防災備蓄センター
の活用

災害発生時における必要な物資等の保管および配付等の拠点としての機能のほか、自主防災組織、消防団その他の関係者が実施する防災に関する研修、訓練等に利用し、市民の防災意識向上を図る。



吉野川市防災備蓄センター

【所在地】 吉野川市山田町春日1773-1
【敷地面積】 24,240㎡
【建築面積】 28,510㎡
【延床面積】 10,000㎡

吉野川市民プラザ維持運営事業

中心市街地にある吉野川市民プラザは、体育館をはじめ、会議やワークショップなど様々な用途で利用できる多目的室や調理室、イベント利用に最適なポケットパーク、トレーニングジム等があり、市民福祉の増進および地域の活性化を図る。

